

# 一瞬でインデックス させる裏技！

第参章～part 2～

### 【推奨環境】

このレポート上に書かれている URL はクリックできます。

できない場合は最新の AdobeReader をダウンロードしてください。

(無料) <http://www.adobe.co.jp/products/acrobat/readstep2.html>

◆著作権について 当レポートは、著作権法で保護されている著作物です。

使用に関しましては、以下の点にご注意ください。

◇レポートの著作権は、作者にあります。作者の書面による事前許可なく、本レポートの一部、または全部をインターネット上に公開すること、およびオークションサイトなどで転売することを禁じます。

◇本レポートの一部、または全部をあらゆるデータ蓄積手段(印刷物、電子ファイル、ビデオ、DVD、およびその他電子メディアなど)により複製、流用および転載することを禁じます。

### ◆使用許諾契約書

本契約は、レポートダウンロードした法人・個人(以下、甲とする)と作者(以下、乙とする)との間

で合意した契約です。本レポートを甲が受けとることで、甲はこの契約は成立します。

第1条(目的)本契約は、本レポートに含まれる情報を、本契約に基づき、甲が非独占的に使用する権利を承諾するものです。

第2条(第三者への公開の禁止)本レポートに含まれる情報は、著作権法によって保護されています。また、本レポートの内容は、秘匿性の高い内容であり、甲はその情報を乙との書面による事前許可を得ずにいかなる第三者にも公開することを禁じます。

第3条(損害賠償)甲が本契約の第2条の規定に違反した場合、本契約の解除に関わらず、甲は乙に対し、違約金として、違反件数と金壱万円を乗じた価格の10倍の金額を支払うものとします。

第4条(その他)当レポートに沿って実行、期待通りの効果を得ることができず、万一如何なる損益が生じた場合でも、乙は甲に対して責任を負わないものとする。

# もくじ

①インデックスとは？

②Fetch as Googleを利用しよう！

# インデックスとは？

■ このマニュアルでは、

トレンドブログを立ち上げたばかりの状態でも  
なるべく早く上位表示させる為の方法を解説していきます。

まずは、インデックスについて簡単に説明していきます。

初期ブログの頃は、記事を書いてもGoogleに認識されるまでに時間がかかってしまいます。

このGoogleから認識してもらうことを『**インデックス**』と言い、  
インデックスされないと検索結果に表示されないということになります。

遅い場合、2、3日経ってようやく認識されるなんてこともあります。

これではトレンドネタを書いてもインデックス（Googleから認識）される頃には旬が過ぎているのでアクセスを集めることが出来ないので稼ぐこともできません。

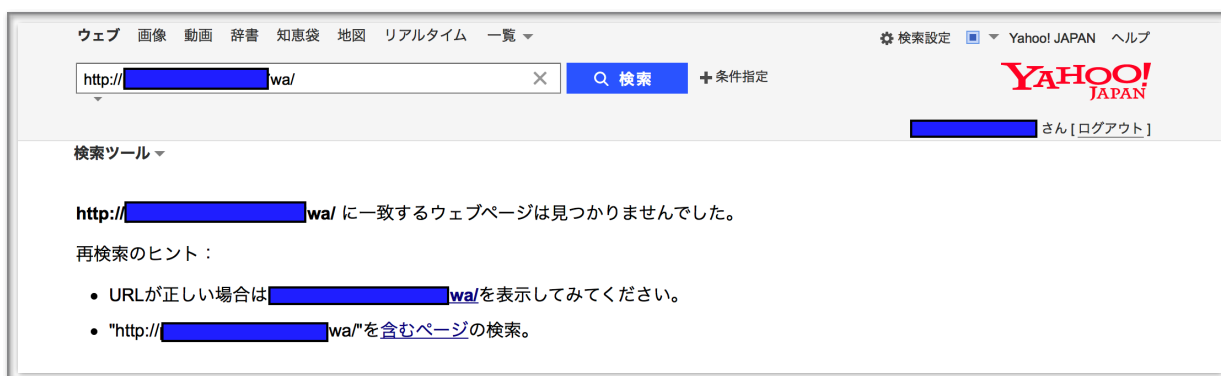
■ 特にブログが弱い時はとにかくスピード勝負になることが多いので、ライバルが記事を投稿する前にインデックスさせる必要があります。

■ さて、自分が書いた記事がインデックスされているかどうか知りたい場合は以下の方法で確認します。

まずは自分が書いた記事のURLをコピーし、yahoo!もしくはグーグルの検索窓に貼り付けて検索してみてください。



■ インデックスされていない場合、以下のように表示されます。



■ この状態だと、せっかく記事を書いても検索エンジンからのアクセスは皆無なのでアクセスが集まりません。

そのため、

『初期のブログは稼ぐことが難しい！』

『1ヶ月目は我慢だ。』

と言われることが多いです。

これが原因で、1ヶ月目から結果が出ないと言ってトレンドブログを挫折する人がいます。

これは非常にもったいないです。

彼らはただ、早くインデックスさせる方法を知らないだけだからです。

しかし、**Fetch as google** を利用することで、通常より早く禁書目録させることが可能になります。

# Fetch as googleを 利用しよう！

■ 『Fetch as google』は『Google search console』を登録すれば利用することが可能になっています。

『Google search console』の登録方法は別マニュアルで解説しているので、そちらを参考にしてください。

■ では実際にFetch as googleの使い方を解説していききたいと思います。

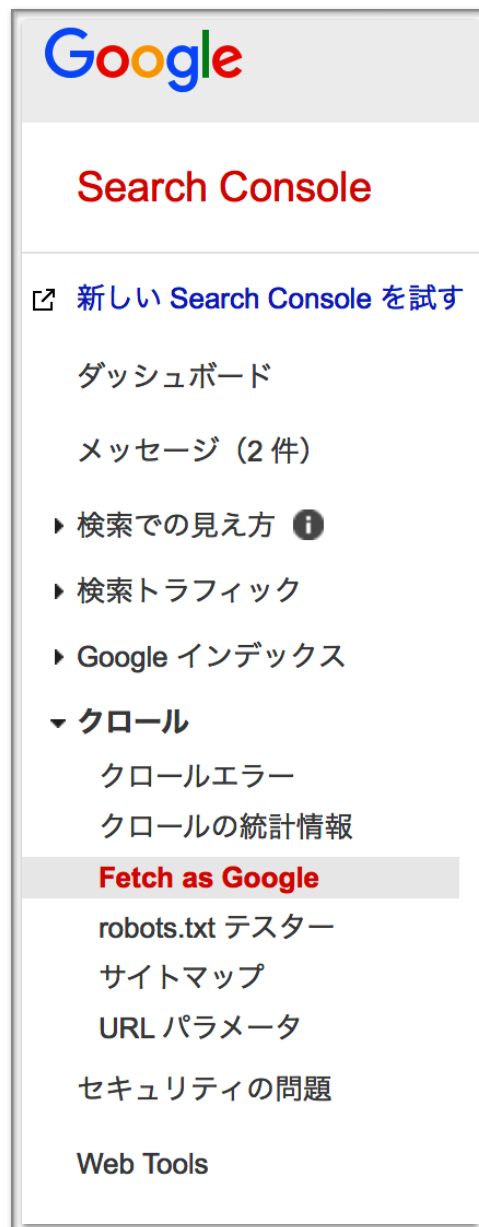
まずは、『Google search console』にアクセスしてください。

→Google search console

該当のサイトをクリックして管理画面にアクセスします。



- 左側のメニューの『クロール』をクリックし、  
『Fetch as Google』をクリックします。





■ 『Fetch as Google』を開いたら、入力欄にインデックスさせたいURL（パーマリンク部分）を入力します。

※パーマリンクとは『http://〇〇.com/』の後に続く部分です。

Fetch as Google

ウェブサイトのページが Google でどのように表示されるかを確認できます。 [詳細](#)

http://  PC 取得 取得してレンダリング

ホームページを取得するには、URL を空欄のままにします。リクエストの処理には数分かかることがあります。

■ 入力が完了したら『**取得**』ボタンをクリックします。

するとステータスの横に『**インデックスに送信**』と表示されるので、クリックします。

Googlebot の種類   レンダリング リクエスト   ステータス		
PC	🟢 完了	インデックス登録をリクエスト

■ 送信方法の選択を行います。

『私はロボットではありません』にチェックを入れ、

『このURLのみをクロールする』を選択。

以上の2点が完了したら『送信』をクリックしてください。

×

送信方法の選択

Google によるインデックス登録の対象として次の URL を送信します:  
[http://\[redacted\]](#) 

[送信] をクリックして数分すると、再クロールが実行されます。そのとき、あなたのページのコンテンツが Google によるインデックス登録の対象になります。

注: Google の品質に関するガイドラインに準拠し、noindex ディレクティブを使用していないページのみがインデックス登録の対象になります

 私はロボットではありません

  
reCAPTCHA  
プライバシー - 利用規約

☒ この URL のみをクロールする  
☐ この URL と直接リンクをクロールする

送信

キャンセル

■ 以下のように表示されたら完了です。

Googlebot の種類 レンダリング リクエスト ステータス		
PC	🟢 完了	インデックス登録をリクエスト済み

パーマリンクの入力を間違えてしまうと『リダイレクトされました』となるので注意。

その場合は、URLを確認して、もう一度最初からやり直しましょう。

■ 注意点として、この方法を用いることで『インデックス』したら、必ず上位表示されるというわけではありません。

ライバルが皆無の場合は上位表示されやすいですが、逆に自分より強いブログがいる場合、そのブログたちの中に埋もれてしまいます。

『インデックス』を早めることができるだけで、

ブログがいきなり強くなるというわけではないということです。

他にも回数制限があるということも覚えておいてください。

以前までは1週間で500回まで利用することが可能だったので、回数制限に関しては気にする必要は無くなっていましたが、

2018年ごろから1日10回までしかクローラーを使うことができなくなっています。

なので、初期ブログ段階に1日に10記事20記事書くぞ！と息巻いていても、11記事目以降は使えないということは覚えておいてくださいね！

ノウハウが確立されてきている今のトレンドブログ業界で10記事20記事書く人というのも少なくなってきたんですけどね。。

■ ブログが強くなってくれば毎度毎度『Fetch as Google』を利用しなくても、記事を投稿するだけで一瞬でインデックスされるようになりますので、

ブログ初期の頃だけに使うぐらいで良いでしょう。

作成者：アキラ

連絡先：[info@akira-ogura.com](mailto:info@akira-ogura.com)

公式ブログ：<http://akira-ogura.com>